

(別添1)

No.	03
策定年月	令和2年4月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画

岩手県

1. 水田において高収益作物・子実用とうもろこしの導入を図る目的

本県は、広大な農地や変化に富んだ気候条件など農業資源に恵まれ、各地域で立地特性を生かした多彩な農業が展開されており、我が国の食料供給基地としての役割を担っている。

近年、高齢化等により農業労働力が減少し、特に中山間地域においては、担い手への労働負担の増加や耕作放棄地の増加等により、農業生産活動の停滞や地域の活力の低下など、様々な課題に直面している。

また、近年の主食用米の消費減退(約10万トン/年)に伴う米価下落による農業経営への影響を未然に回避するためには、実需者のニーズに応じた他の作物への作付転換が重要である。

この様な中、将来に渡って安定的に農作物を生産し、意欲ある担い手が高い農業所得を確保していくため、水田における収益性の高い作物(野菜、花き・花木、果樹等)や投下労働時間当たりの所得が高い子実用とうもろこしへの作付転換等を推進し、経営規模の拡大や生産性の向上を図る。

2. 目標

(1) 推進方針

本県は、水田の約55%に主食用米が作付されている状況(H30年度:水稲全体は57%)であるが、近年の主食用米の消費減退及び大規模化による労働力の分散等が課題となっており、水田を有効活用した収益性の高い品目への転換は急務である。
 しかしながら、作付実績のない品目への早急な転換は経営体にとってリスクが高い。そこで、県内のモデル事例(点)を核とし、その後、その導入手法を広め(線又は面)ることで、県全体の農業産出額を高めていく。
 当面はピーマンを推進品目として位置付け、産地の合意形成に向けた取組や機械・施設のリース方式による導入等の取組などを推進することで、生産性の向上等を図りつつ、3産地を創出することとし、R6までに1.9億円の産出額の増加を目指すこととする。
 また、市町村等段階での水田農業高収益化推進プロジェクトチームの設置等を推進し、更なる産地の創出を図ることを目指す。

(2) 推進品目

品目名	用途	露地 ／ 施設	選定理由	目標							
				作付面積の拡大		収量の向上		販売額の向上		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ピーマン	生食用	露地・施設	現状でも国内産供給量が需要量に達しておらず、出荷先である首都圏市場からも要望があり、かつ、今後も国内産のニーズが高まることが予想される品目である。 水田を活用した園芸品目の中で、栽培が比較的容易であること、また、共選設備が整っており、規模拡大が可能である。	184 ha (平成30年)	190 ha (令和6年)	4,090 kg/10a (平成30年)	4,260 kg/10a (令和6年)	2,560 百万円 (平成30年)	2,750 百万円 (令和6年)		

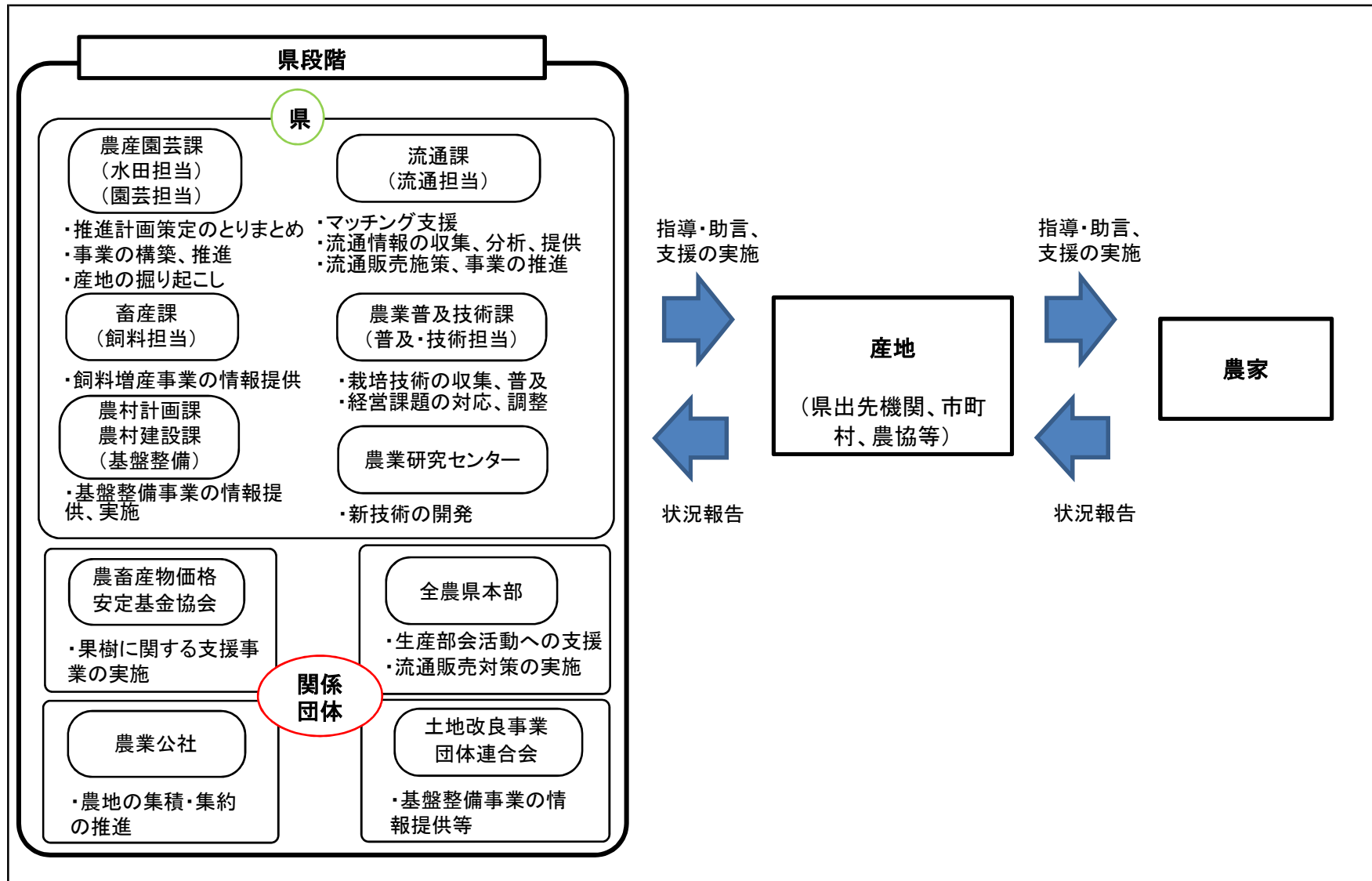
※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合、項目を分けて記載する。

※ 「選定理由」欄には、①出荷先が確保されているか、②既存産地等との競合により需給バランスに乱れが生じないか、③ロットは確保できるかなどの観点にも留意して記載する。(関係資料の添付でも可。また、審査に当たって追加資料の提出を求めることがある。)

※ 設定した目標値の妥当性が分かる資料(県や地域の統計など)を添付すること。

3. 推進体制及び役割



4. 目標達成に向けた取組

(1) 品目共通の取組

県全体の推進については、「3. 推進体制及び役割」に記載している各機関が、それぞれの役割分担に応じて施策を展開することで総合的な推進を図るとともに、各産地で作成した目標や取組方策、重点支援対象等の状況確認、検証を行うことで産地の強化に向けた取組を実践する。

(2) 推進品目ごとの取組

品目名	取組内容			
	作付面積の拡大	収量の向上	販売額の向上	その他
ピーマン	県農産園芸課、農村計画課、農村建設課及び農畜産物価格安定基金協会等が主体となって基盤整備を含めた作付転換を誘導するとともに、全農県本部が主体となり生産部会活動への支援を行う。	県農業普及技術課が主体となり、技術及び経営課題の対応・調整を行うとともに、県農業研究センターが新技術の開発、経営的な課題への助言を行い、収量の向上につなげる。	県流通課が主体となりマッチング支援等を行うとともに、全農県本部が主体となって流通販売対策を講じることで新たな販路の拡大を図る。	

5. 産地推進計画の作成主体

No	作成主体名	関係市町村	備考
1	花巻市農業推進協議会	花巻市	
2	遠野市	遠野市	
3	大槌町	大槌町	

※ 各主体が作成した「産地推進計画」を添付するものとする。

(別添2)

No.	03-001
策定年月	令和2年4月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画 花巻市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	花巻市農業推進協議会						
構成機関・団体名及び役割分担	<table border="1"><tr><td>花巻農林振興センター 中部農業改良普及センター</td><td>花巻市農業推進協議会 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務等</td><td>花巻市 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施</td><td>花巻農業協同組合 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施</td><td>花巻市農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進</td><td>豊沢川土地改良区 猿ヶ石北部土地改良区 石鳥谷北部土地改良区 大迫町土地改良区 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理</td></tr></table> <p style="text-align: center;">↓ ↑ 農家</p>	花巻農林振興センター 中部農業改良普及センター	花巻市農業推進協議会 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務等	花巻市 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施	花巻農業協同組合 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施	花巻市農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進	豊沢川土地改良区 猿ヶ石北部土地改良区 石鳥谷北部土地改良区 大迫町土地改良区 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理
花巻農林振興センター 中部農業改良普及センター	花巻市農業推進協議会 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務等	花巻市 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施	花巻農業協同組合 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施	花巻市農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進	豊沢川土地改良区 猿ヶ石北部土地改良区 石鳥谷北部土地改良区 大迫町土地改良区 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理		

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ピーマン	生食用	露地・施設	花巻地域園芸産地協議会	14.1 ha (令和1年)	16.6 ha (令和6年)	5.54 t/10a (令和1年)	5.69 t/10a (令和6年)	264,602 千円 (令和1年)	320,090 千円 (令和6年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。


※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添 2)

No.	03-002
策定年月	令和 2 年 4 月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画 遠野市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	遠野市
構成機関・団体名及び役割分担	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">遠野農林振興センター (岩手県出先機関)</div><div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">遠野普及サブセンター (岩手県出先機関)</div><div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">遠野市</div><div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">花巻農業協同組合</div></div><div style="margin-top: 10px;"><ul style="list-style-type: none"><li style="width: 25%;"><ul style="list-style-type: none">・計画策定のとりまとめ・支援事業の情報提供・支援事業の実施<li style="width: 25%;"><ul style="list-style-type: none">・栽培技術等の情報提供 および指導<li style="width: 25%;"><ul style="list-style-type: none">・地域の合意形成の推進・支援事業の情報提供および実施<li style="width: 25%;"><ul style="list-style-type: none">・産地形成の推進・販売の確保・支援事業の実施・営農指導の実施</div><div style="text-align: center; margin-top: 10px;"></div></div>

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ピーマン	生食用	露地・施設	花巻農協 遠野地域野菜生産部会 ピーマン専門部	4.71 ha (令和 1 年)	5.11 ha (令和 6 年)	4,837 kg/10a (令和 1 年)	4,888 kg/10a (令和 6 年)	77,466,000 円 (令和 1 年)	84,918,000 円 (令和 6 年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	03-003
策定年月	令和2年4月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画 大槌町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	大槌町					
構成機関・団体名及び役割分担	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"><tr><td style="width: 20%;">大槌町 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施</td><td style="width: 20%;">花巻農業協同組合 ・販売先の確保 ・支援事業の実施支援 ・営農指導の実施</td><td style="width: 20%;">大槌町農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進</td><td style="width: 20%;">県出先機関 ・計画策定のとりまとめ ・栽培技術指導 ・支援事業の実施支援</td><td style="width: 20%;">大槌町地域農業再生協議会 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務</td></tr></table> <p style="text-align: center;">↓ ↑ 農業者</p>	大槌町 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施	花巻農業協同組合 ・販売先の確保 ・支援事業の実施支援 ・営農指導の実施	大槌町農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進	県出先機関 ・計画策定のとりまとめ ・栽培技術指導 ・支援事業の実施支援	大槌町地域農業再生協議会 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務
大槌町 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施	花巻農業協同組合 ・販売先の確保 ・支援事業の実施支援 ・営農指導の実施	大槌町農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進	県出先機関 ・計画策定のとりまとめ ・栽培技術指導 ・支援事業の実施支援	大槌町地域農業再生協議会 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務		

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ピーマン	生食用	露地・施設	花巻農協(大槌)	2.05 ha (令和1年)	2.35 ha (令和6年)	3,982 kg/10a (令和1年)	4,291 kg/10a (令和6年)	27,758,000 円 (令和1年)	34,286,000 円 (令和6年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料(県や地域の統計など)を添付すること。